

インプレッサのリコールについて

平成19年7月31日

平成19年7月31日、富士重工業株式会社より、国土交通省にインプレッサのリコールを届け出いたしました。

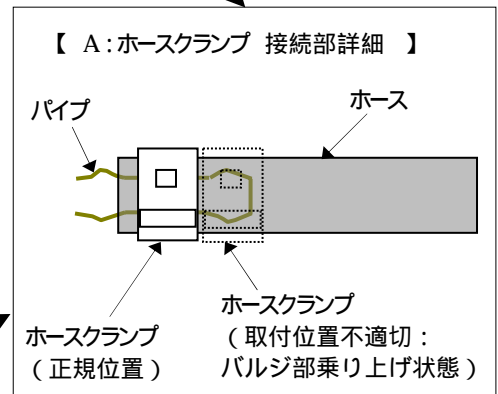
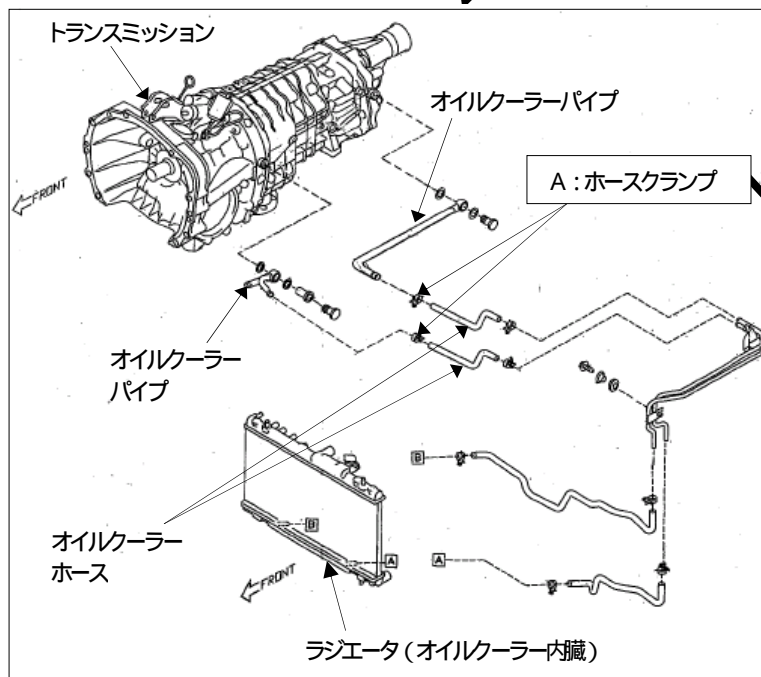
リコール届出番号	1920	リコール開始日	平成19年7月31日
不具合の部位(部品名)	手動式変速機のオイルクーラー回路の接続部		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	製造工程において、手動式変速機のオイルクーラーホース接続部のクランプの取付位置が不適切なものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該接続部よりホースが外れてオイルが漏れ、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、オイルクーラーホースのクランプの取付位置を確認し、クランプ位置が不適切な場合には、適切なクランプ位置に修正する。		
不具合件数	0件		
発見の動機	販売店からの情報による。	事故の有無	0件
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者:ダイレクトメール、直接訪問又は電話で通知する。 ・自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に記載する。 ・改善実施済車には、運転席側ドア開口部のドアロックストライカー付近にNo.1920のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	GH-GDB	インプレッサ	GDB - 040586 ~ GDB - 042161 平成18年 6月15日 ~ 平成19年 2月 8日	28台	
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成18年 6月15日 ~ 平成19年 2月 8日	(計 28台)	

備考:本件は、平成19年7月20日付け届出番号「1914」にて届出を行ったものですが、対象車について選定漏れがあったため、リコール対象車の台数を追加し新たに届出するものである。

対象車の車体番号及び製造期間範囲には、対象にならない車体も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。

改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

製造工程において、手動式変速機のオイルクーラーホース接続部のクランプの取付位置が不適切なものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該接続部よりホースが外れてオイルが漏れ、最悪の場合、走行不能に至るおそれがある。

改善内容

全車両、オイルクーラーホースのクランプの取付位置を確認し、クランプ位置が不適切な場合には、適切なクランプ位置に修正する。

識別

オイルクーラーホースのクランプ部に白色のペイントを塗布する。

リコール対象車の主要諸元

車名	型式	通称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式(総排気量(cc))	備考
スバル	GH-GDB	インプレッサ	普通・乗用	箱型	EJ20(1,994)	